

太刀 無銘一文字(山鳥毛)

指定区分	国指定重要文化財(工芸品) 国宝
読みかた	たち むめいいちもんじ(さんちょうもう)
所在地	瀬戸内市
指定年月日	昭和27年3月29日
解説	刃長71.2cm、反り2.7cm。鎌倉時代中期に、備前の福岡一文字派が制作した。日光一文字と並ぶ作で、備前一文字派盛期の作風と力を存分に発揮した太刀である。刃文が最も大規模に乱れて刃中の変化に富んだ作である。号は、一説にその刃文が山鳥の羽毛に似ているからというが、他にも説があって明らかでない。上杉謙信および景勝の愛刀として上杉家に伝来したもの。
アクセス方法	JR長船駅から車約7分／宇野バス「天王」「船山」から徒歩約10分／JR香登駅から徒歩約20分
公開状況	備前長船刀剣博物館保管
設備	
備考	